

サイバーセキュリティ関連情報（6月号）

鳥取県警察本部サイバー犯罪対策課

○ フィッシング報告数高水準 - 「Apple」関連が約65%

フィッシング対策協議会は、5月中に2701件のフィッシングの報告があり、4月と比較して、804件増加したと発表した。

特に「Apple」をかたるフィッシングが多く、全体の約65%を占めているという。また、「LINE」や仮想通貨関連サービスを装うフィッシングも報告されている。

同協議会によると、報告件数が2000件を超えたのは、2016年2月以来、27か月ぶりであり、不正メール送信の踏み台やなりすまし、情報漏洩などの被害につながるおそれもあるとして注意を呼び掛けている。



出典元URL フィッシング対策協議会

<http://www.antiphishing.jp/report/monthly/201805.html>

○ 森永乳業の通販サイト、最大9万人超の個人情報流出

森永乳業の「健康食品通販サイト」においてクレジットカード情報（以下、カード情報）が流出した可能性がある問題で、同社は調査の結果、カード情報及びカード情報以外の個人情報が流出したと思われる顧客は最大2万9773人、カード情報以外の個人情報のみが流出したと思われる顧客は最大6万3049人とみられることを発表した。

同サイトでは、2017年10月16日にサーバを入れ替えたが、旧サーバに脆弱性が存在し、不正アクセスを受けて顧客情報が流出した可能性があるという。

	2012/1/22 ~ 2015/1/7 当該サイト開設	2015/1/7 ~ 2017/10/16 旧サーバー閉鎖
当該サイトを利用されたお客さま (1) + (2) 最大 92,822 名	(2) 最大 63,049 名	カード利用されたお客さま (1) 最大 29,773 名

現在、同サイトについては、不正アクセス攻撃への耐性や脆弱性に問題がないことが確認されているとしているが、クレジットカード決済について、さらなるセキュリティ強化策を行った上で再開する予定としている。

出典元URL 森永乳業

<http://www.morinagamilk.co.jp/information2/newsentry-2900.html>